

2025年2月、金沢大学は 査読付き論文出版プラットフォーム Japan Institutional Gateway JIGに参加しました



▶ <https://f1000research.com/gateways/japan-institutional-gateway/kanazawa-university>

JIGに参加したら何ができるの？

-- 本学に所する研究者は、分野に縛られず研究成果をオープンアクセス出版することができます。

どのようにオープンアクセス出版するのですか？

- F1000Researchというオープンサイエンスプラットフォームに上にある「Japan Institutional Gateway」に論文を投稿します。
- 出版前チェックをパスすると論文が公開されます。
- その後、公開査読が行われます。
- 査読通過後は、Scopus、PubMedなどの二次DBに収録されます。
- 人文・社会科学系分野の論文については、日本語でも論文を投稿することができます。

JIG/F1000Researchの詳細はこちらをご覧ください。

<https://ura.sec.tsukuba.ac.jp/portal/wp-content/uploads/2024/09/A4JIG.pdf>



こんな方におすすめ！

- ★日本語で研究成果を世界に発信したい方
- ★既存のジャーナルにはおさまらない萌芽的・学際的領域の論文を執筆中の方
- ★APCを少しでも節約して、研究成果をオープンアクセス出版したい方
- ★オープンな査読を受けて論文の質を高めたい方

さらに、
今なら無料で
OA出版できます
(2025年8月末まで。
先着1枠)

投稿をお考えの方は、
お問合せ先までご連絡ください。

お問合せ：金沢大学附属図書館 ✉ johokikaku-kafuku@adm.kanazawa-u.ac.jp